

「どきどきひろば」を含む応募作品一覧

愛称	愛称の説明や込められた思い
あおもんどき土器！ひろば	この愛称にした理由は、青森の縄文の発展を願い、ひろばを通じてドキドキとを感じる学びを得るようにしたいと思い、この愛称にしました。
じょうもん DokiDoki ひろば	縄文時代を代表する出土品である「縄文土器」の造形の美しさを多くの人に知って欲しいという思いと、施設を訪れた人にとって、「ドキドキ」と胸の高まるような知的好奇心を提供する場になるというダブルミーニングで命名致しました。
縄文土器ドキ広場	わかりやすく素直な名称を考えました。また、わくわく感が伝わるように。
じょうもんどきドキ広場	縄文と言ったら縄文土器なので、パッと思い付きました!ひらがなにした理由は、みんなが分かりやすくするためです。
ドキドキ☆縄文ひろば	縄文で思いついたものが縄文土器だったので、土器とドキドキをかけるようにして、文字は子供でも読みやすいようにひらがなとカタカナも使って考えました。
どきどきどっきーじょうもーんひろば	縄文土器の「どき」という部分を親しみやすく子供でも読めるようにひらがなで表しました。また、「縄文」という文化についても知って欲しいため「じょうもん」という文字も入れました。青森から世界への縄文遺跡が楽しみです！
ドキ土器ひろば じよも丸	縄文遺跡群のじよも、三内丸山遺跡の丸
どきどき広場	感情の「どきどき」と縄文土器の「土器」を掛け合わせました。縄文時代のことを知って、ドキドキと楽しい気持ちになってほしいという思いを込めました。また「広場」という言葉から、様々な人々が訪れる憩いの場の存在になってほしいという意味を込めました。
ドキドキ広場	土器と歴史を学ぶ高揚感を表している。
ドキドキ青森発掘広場	土器とドキドキを掛けました。それに加えて、この広場を通して青森の良さを再発掘してほしいと思いこの名前にしました！
ドキ土器あっぷるひろば	愛称はあまり長すぎると覚えにくいので施設を訪れた人達がすぐ覚えられるような愛称を考えました。青森らしさは「あっぷる」、縄文らしさは「ドキ土器」を入れました。長すぎても短すぎても印象に残りづらいのでこの愛称にしました。この愛称がたくさんの人達に残ってくれればとても嬉しいです。
ドキ土器ッ！繋がる縄文ひろば！	縄文土器とドキドキ！をかけて、インパクトをだしました。また、縄文時代があったからこそ今の時代がある。ということを知ってほしい。そして、繋げてもらった分私たちも未来へ繋げていこう。という思いを込めて「繋がる」をいれました。

ドキ土器ひろば J・TEC青森	誰でもクスッと笑えるような気軽さをイメージしました。また、今の時代だからこそできる科学技術を用いた施設とのことなので、TECHNOLOGY（テクノロジー）でJOMON（縄文）の魅力を伝えるJ・TECの呼び方が親しみやすく、覚えてもらいやすいのではないかと考えました。J・TEC〇〇という様に縄文を紹介する際、活用して頂きたいと思っています。
異世界土器土器（ドキドキ）縄文広場	縄文時代にタイムトラベル！ワクワクドキドキな気持ちで縄文遺跡の価値と魅力を感じてもらいたい！
青い森じょうもん広場 DOKIDOKI	土器からドキドキをかけました。
青い森縄文広場 dokidoki	青森県から縄文の情報を発信する拠点として、みんながどきどき、ワクワクするような施設にしていきたいという願いでつけました。
青森ドキドキひろば	「縄文」の名前の由来にもなった土器（ドキ）からもじっています。1万年前の日本列島に思いを馳せ、そのロマンにドキドキと高揚感を覚えるような情報発信の場にしたいです。
青森土器ドキっ縄文広場	青森縄文の土器が有名だから土器といった時に色んなのをみたり体験するドキドキ感をかけました。
土器・DOKI・ひろば	最初の"土器"は縄文土器の土器。"DOKI"はドキドキした気持ちの"ドキ"や"時"(トキ)など各々が色々な言葉を入れられるようにローマ字にしました。読む人によってこの場所の使い方やイメージが何通りも出来る自由な場所になるといいなという気持ちを込めて付けました。
土器土器 じょう森広場	縄文の土器と感情のドキドキのドキの2つの意味があります。縄文のじょうと青森の森を合わせて覚えやすくしました。
土器土器 縄文ワールド	土器土器はドキドキとかけました。縄文時代のことが世界に発信できる広場になればいいなと思い、縄文ワールドにしました。
土器土器!!おもしろ広場	縄文時代に作られていた土器とドキドキ!!を掛けて土器土器!!にしました。『おもしろ』は青森の方言である津軽弁で面白いがおもしろなのでおもしろ広場にしました。
土器土器広場	古代のロマンに思いをドキドキしながらこれからの未来を楽しみにドキドキしたいと思いました。
土器土器広場	縄文時代の事を知れたり、体験できると聞いて楽しそうだったから胸がドキドキワクワクしました
縄文ドキドキひろば	古代遺跡にはロマンがあるので、縄文「土器」と「ドキドキ」を掛けて、わくわくするような場所にしたい。
縄文ドキドキ広場	縄文といえばまず思い浮かぶのが土器だったので馴染みがあり、愛着が湧きやすい名前を考えました。
縄文ドッキ土器ひろば	縄文時代を感じて皆がドキドキワクワクしてもらいたい
縄文ひろば ドキドキ(土器土器)	縄文時代の土器をかわいらしくドキドキと表現。堅苦しくなく、展示や体験でドキドキしてってねという意味

縄文土器DOKIむがしっこひろば	縄文時代を象徴する「土器」と津軽弁の「むがしっこ」を組合せて青森らしさを表現しました。はるか昔、縄文時代の青森に思いを馳せてドキドキできる施設をイメージしました。
縄文土器土器広場	土器土器はドキドキとかけていて、この場所を利用する人が縄文について知ること胸を踊らせて欲しいという思いを込めました。
縄文土器土器広場	縄文時代を象徴する縄文土器とこの施設で縄文時代に触れることでドキドキする気持ちをかけました。
縄文発信ひろば DOKI DOKI	縄文時代の暮らしの象徴である「土器」と、その時代の情報を新たに知って楽しくなる「ドキドキ感」を表現しました。海外の皆様にも名称を覚えて頂けるように英文で表記しました。